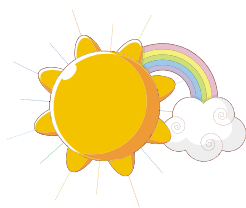




# 第39回全国学生YMCA 夏期ゼミナール

## 今、立ちどまり共に考える

グラデーション  
～多様性と向き合う勇気を～



2011年9月16日(金)～9月19日(祝・日)

場所：日本YMCA同盟国際青少年センター東山荘

企画・運営：学生YMCA夏期ゼミナール運営委員会

主催：日本YMCA同盟 全国協力

2011年7月8日

# 夏期ゼミへの招待状



この夏はいったいどんな出会いが東山荘で待っているのでしょうか？

今年の夏期ゼミのテーマ

グラデーション

「今、立ちどまり共に考える～多様性と向き合う勇気を～」  
には、全国から集った運営委員たちの熱い想いが込められています。  
『人それぞれの生き方・価値観があるというけれど、現代に生きる私  
達は本当に「多様な生き方」を選択することが出来るのだろうか？

今一度、私達は自分自身の在り方・他者との関わり方を問い直す必要があるのではないかと？

私はこのテーマが決まる前からずっと「本当の強さとは何だろう？」と悩んできました。  
道に迷わず前だけを見て生きる。私の周囲の人はそれを「強い」「正しい」と言います。  
でも本当にそうでしょうか？実は迷いが無い人ほど他者の痛みを「鈍感」で、周囲に「無  
関心」だからこそ「立ち止まらずに」生きられるのではないかと思うのです。

ですが、様々な問題を知れば知るほど色々な感情が込み上げてきて、しんどさで胸が苦  
しくなっていく。とまどい・無力感・後ろめたさ。誰かと「想い」を共有したくても  
周囲は自分とは違うスピードで進んでいき、誰も立ち止まってくれない。気が付くと「何  
かしなくては」という自分の決意も日常のせわしなさの中に埋もれてしまっている。「その  
一歩」が踏み出せない自分をどこかもどかしく感じている人は私だけではないはず。

今年の夏期ゼミでは、今誰もが関心のある原発・エネルギーの問題、誰にでも関係のあ  
る「性」と「生」の多様性などを切り口に講師をお呼びする予定です。また「学生主体」  
をキーワードに、ただ知識を受け取るだけでなく、私達が自分の頭で考え・心で感じたこ  
とを、自分の言葉で発信する時間を多く取ろうと考えています。正解や結論を簡単に求め  
るのではなく、自分自身とじっくり向き合い、誰かと真剣に語り合うことが出来る。そん  
な夏期ゼミを皆さんに届けたいです！

もし、たった一人で大きな壁に立ち向かうとしたら一きつとすごく「勇気」がいります。  
でもひょっとしたら気付いていないだけで、隣には自分と同じように壁と向き合っている  
人、ドカンと体当たりで壁とぶつかってきた人がいるかもしれない。そんな「共に考える」  
仲間や講師に出会える場所、それこそが夏期ゼミなのです！「ああ、1人じゃないんだな」  
そんなあたたかな実感が、いつか私達が「次の一歩」を踏み出す「勇気」になるはず！

また、昼にはBBQ、夜には交流会と今年も夏期ゼミは楽しい企画が盛り沢山！初めての  
の参加や久しぶりの参加で迷っているあなた！ほんの少し「勇気」を出して、夏期ゼミの  
扉をノックしてみてください。何が飛び出すのか…それは私にもわかりませんが、東山荘で  
全国各地から集う学Yに連なる人々と過ごす3泊4日は、きっと最高に濃い夏の思い出に  
なるに違いありません！！

他の誰でもない「あなた」と繋がれることを、  
運営委員一同心より楽しみにしております。

FROM 第99回全国学生YMCA夏期ゼミナール委員長  
新野 林多子 (京都大学YMCA3年)



## スケジュール(仮)

9月16日(金)	9月17日(土)	9月18日(日)	9月19日(月)
	朝食 9:00 朝の礼拝 9:30 聖書研究 講師：新免貢氏 グループディスカッション	朝食 9:00 朝の礼拝 9:30 講演 講師：歌川泰司氏 分かち合い	朝食 9:30 振り返り 11:00 閉会礼拝
	昼食	昼食(バーベキュー)	昼食後、解散
	13:00 講演 講師：鎌仲ひとみ氏 グループディスカッション	13:30 自主ゼミ 全国学Yから選りすぐりの学生発題！ 17:00 フリータイム	
19:00 集合・受付 オリエンテーション 閉会礼拝、テーマ解題 交流会	19:30 分かち合い 学生グループディスカッション シニア懇談会 交流会	19:30 学生パネル ディスカッション 交流会	

プログラム内容は変更になる場合があります。

今年の夏期ゼミでは、プレミーティングをなくし、3泊4日のプログラムとしました。ぜひ初日からお越しください。

今回は、例年にない取り組みとして、夏期ゼミのプログラムやテーマについて、学生による学生の視点からのパネルディスカッションを行います。

### 講師紹介

#### 鎌仲ひとみ

ドキュメンタリー映画監督。次世代に持続可能なエネルギーを広めるために活動中。

代表作：『ヒバクシャ 世界の終わりに』『六ヶ所村ラブソディー』『ミツバチの羽音と地球の回転』  
利害関係に縛られて原発は危険だと言えずにいる人も多くなかで、はっきりと原発の危険性を主張されている方です。今注目を浴びているエネルギー問題を、この機会に考えてみてはいかがでしょうか？

#### 歌川泰司

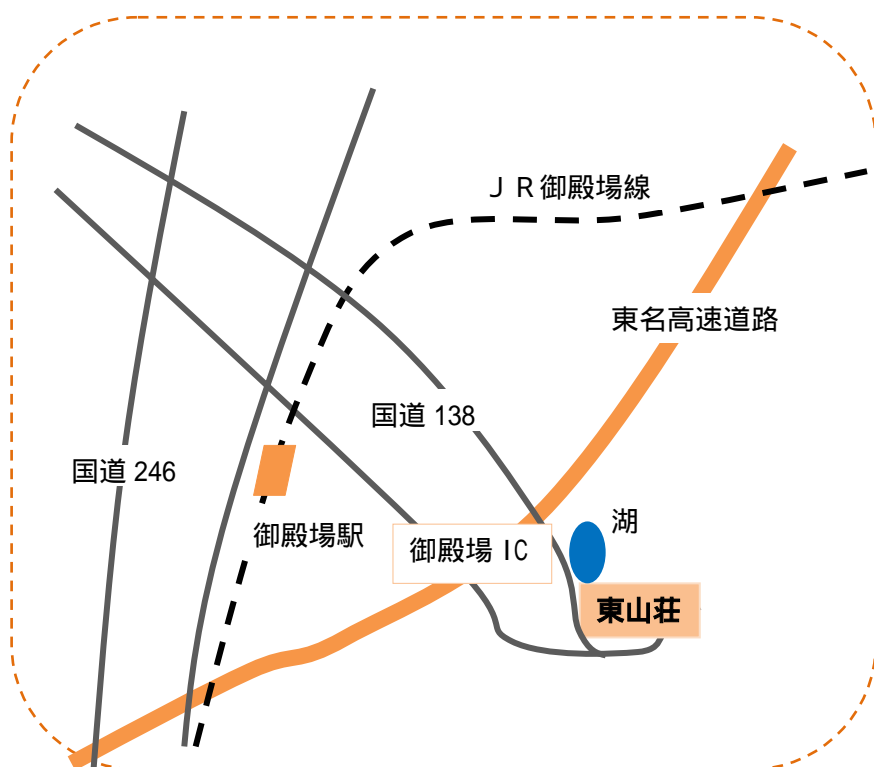
漫画作家。著作に『じりラブ』『ツレちゃんに逢いたい』セクシャルマイノリティの当事者として、セクシュアリティに悩む中学生・高校生のためのメッセージカード運動を開始、性の多様性を訴求する啓発活動に参加・企画を続けている。歌川さんの話は、私たち自身のセクシュアリティについて・無意識の中にある偏見や思い込み・自分らしく生きる在り方について考えるヒントになるはず。今だからこそ、生きる上で切っても切り離せないこのテーマを一緒に考えてみませんか？

#### 新免貢

1953年、沖縄生まれ。宮城学院女子大学教授。日本YMCA同盟学生部委員。

論文に『古代キリスト諸資料に基づくマグダラの MARIA 像の再検証』訳書に「Q資料・トマス福音書」等。昨年に引き続き、聖書研究を担当していただきます。私たち学生の目線に合わせて、キリスト教との出会いなどについて、聖書の言葉に触れながら鋭く真剣に、しかし温かい心を持って語りかけてくださるでしょう。ぜひ聖書研究で、自分とキリスト教について考えてみましょう。

## 東山荘へのアクセス



三島駅 御殿場駅 タクシー 東山荘

J R 御殿場線 890 円

タクシー1,000 円ほど

東京駅 御殿場インター タクシー 東山荘

J R 東名バス 1,540 円

タクシー800 円ほど

日本 Y M C A 同盟国際青少年センター  
東山荘

〒412-0024

静岡県御殿場市東山 1 0 5 2

TEL: 0550-83-1133

FAX: 0550-83-1138

### 【昨年度参加者感想から】

- ・全国の学生たちと出会えた夏期ゼミはとても刺激的な日々でした。自分とは違った意見を聴き、自分の考えに影響を与えてくれました。夏期ゼミに参加した一人一人と出会えたことに感謝です。
- ・普段寮に住んでいるとほとんど寮の人としか関わらないので、これだけ全国から YMCA に関わっている人たちが集まっているんなものをシェアできる場がすごく貴重でした！
- ・ここで出会えたつながりを今後も末永く続けていけたらいいなあと思いました。
- ・普段、耳にすることはあってもなかなか踏み込めない話題であったり、他の学 Y の人たちと関わることができ、新たな関係性を手に入れることができたと思います。
- ・多くの人と話すことで他人の考えはもちろん、自分がどのような人間なのかというのを考えることができた。

### 【第 39 回夏期ゼミ運営委員】

岸田薫(中央大学 YMCA 3 年)、片田由香(中央大学 YMCA 3 年)、千葉岳洋(東京大学 YMCA 2 年)、杉山悟志(立教大学 YMCA 3 年)、北條龍司(立教大学 YMCA 4 年)、新野彬子(京都大学 YMCA 3 年)、柳本伸良(関西学院大学 YMCA 3 年)、中間俊輔(九州ルーテル学院大学 YMCA 3 年)、福島淳平(熊本大学 YMCA 3 年)

主催：日本 YMCA 同盟 全国協力 担当：横山(よこやま)・森(もり)

〒160-0003 東京都新宿区本塩町 7 番地

TEL: 03-5367-6645 FAX: 03-5367-6641

E-mail: info@ymcajapan.org

参加費：22,000 円(3泊4日、食事・宿泊・資料代込み)

このプログラムは「学生 Y M C A 賛助会」「ワイズメンズクラブ国際協会東西日本区」より支援をいただいております。